

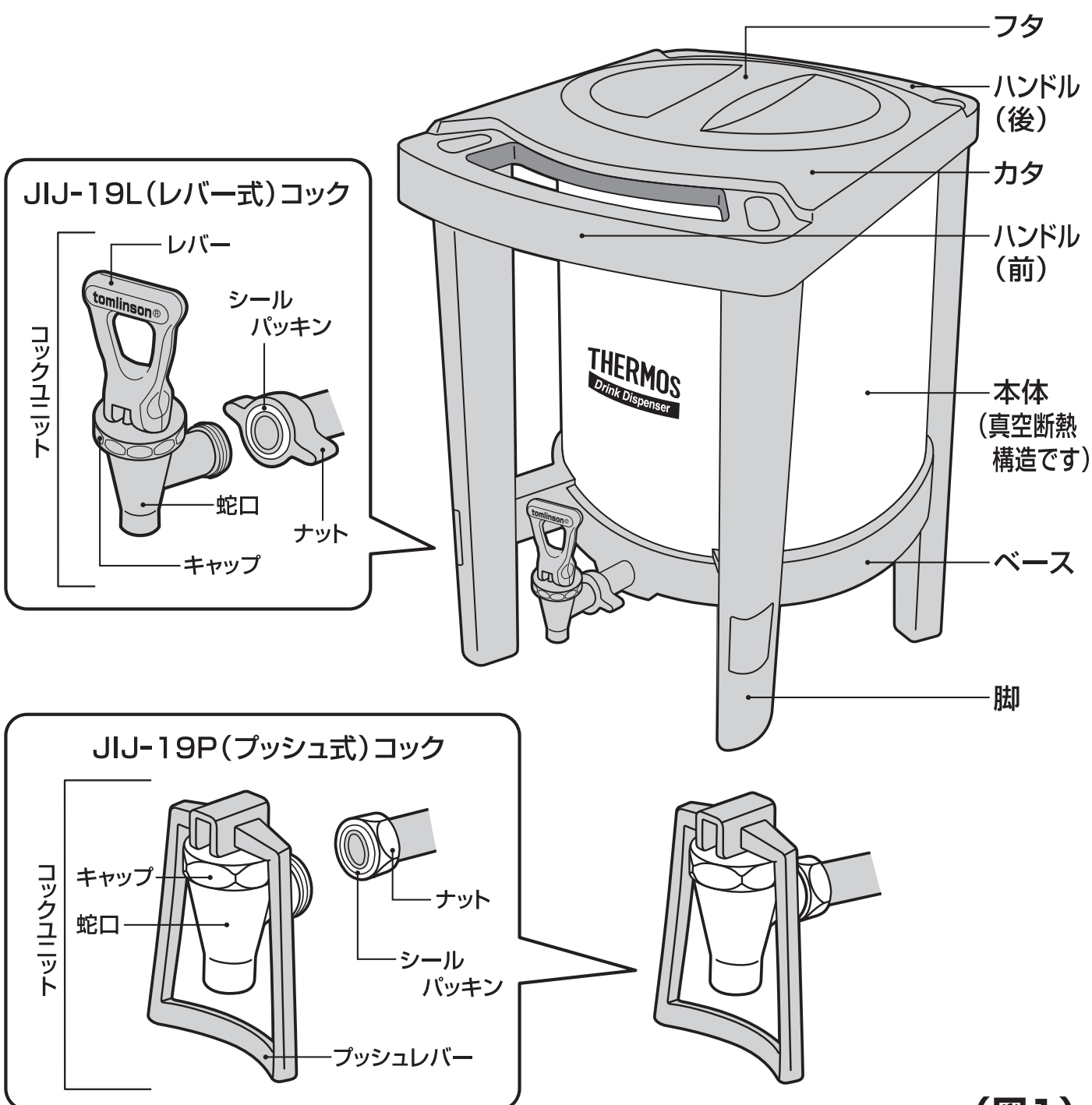
取扱説明書

品番：J1J用

このたびはサーモス・高性能温冷ディスペンサーをお買い上げいただきありがとうございます。
ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みください。
そして、いつでも取り出せるところに大切に保管してください。

各部のなまえ

ご使用前に、各部品がそろっていることを確認してください。



(図1)

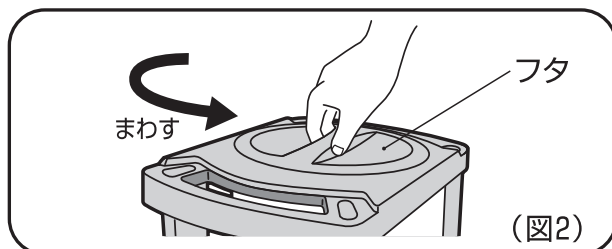
ご使用方法

ご使用前にフタ、本体内側、コックユニットを十分に洗ってください。

① フタをはずす

フタを矢印の方向にまわしてはずします。

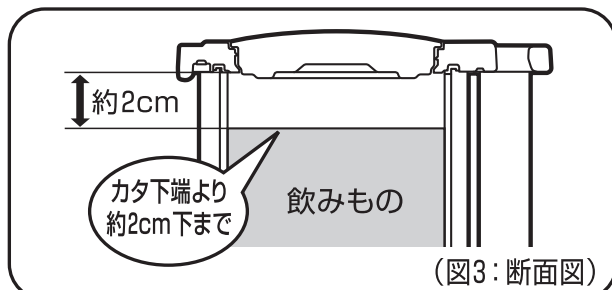
【 図2】



② 飲みものを入れる

飲みものの量は図の規定位置までにしてください。入れすぎると、フタを閉めたときに飲みものがあふれ出る原因になります。【 図3】

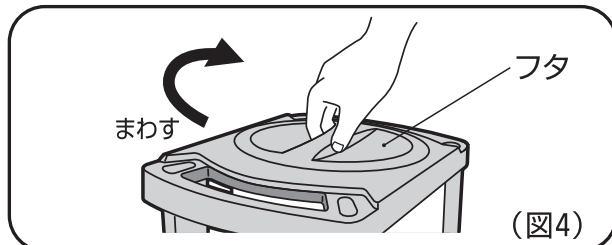
- 保温の場合は、あらかじめ熱湯を、保冷の場合は冷水を入れて、1分程度予熱・予冷すると保温・保冷に効果的です。



③ フタを閉める

フタを矢印の方向にまわして閉めてください。

【 図4】

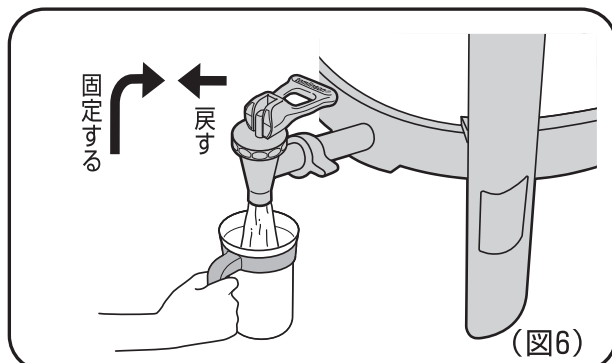
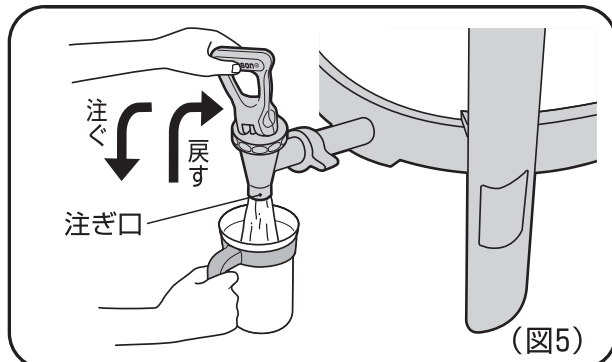


④ 飲みものを注ぐ

〈JIJ-19L(レバー式)コックの場合〉

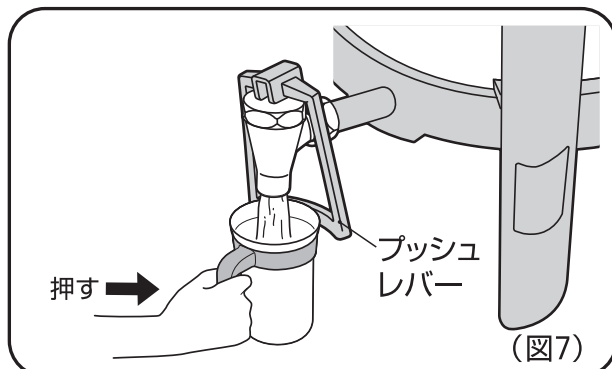
- ① カップを注ぎ口に合わせて置きます。
- ② コックユニットのレバーを手前に倒しながら飲みものを注ぎます。【 図5】
- ③ 注ぎ終わったら、レバーをゆっくりと矢印の方向へ戻してください。【 図5】

- レバーを後方へ倒して固定すると連続して注ぐことができます。
注ぎ終わったら、レバーを手前にゆっくり戻してください。【 図6】



〈JIJ-19P(プッシュ式)コックの場合〉

- ① カップを手を持ち、そのままプッシュレバーに押しあててください。飲みものがカップに注がれます。【 図7】
- ② 注ぎ終わったら、カップをプッシュレバーから離してください。【 図7】

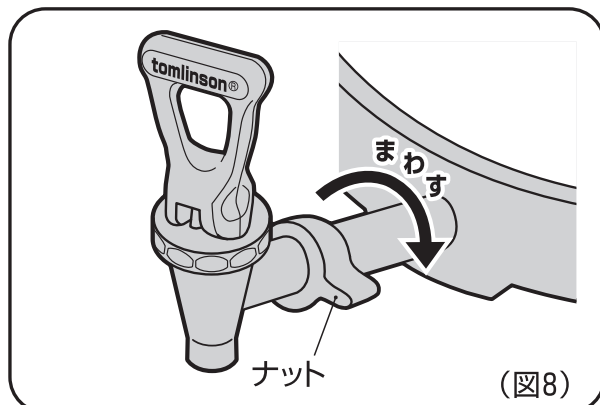


コックユニットの取りはずし方・取り付け方

JIJ-19L(レバー式)

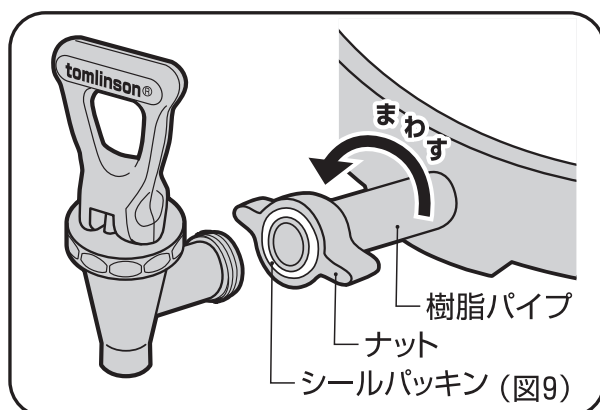
取りはずす

コックユニットを手で固定し、ナットを矢印の方向にまわしてはずしてください。【 図8】



取り付け

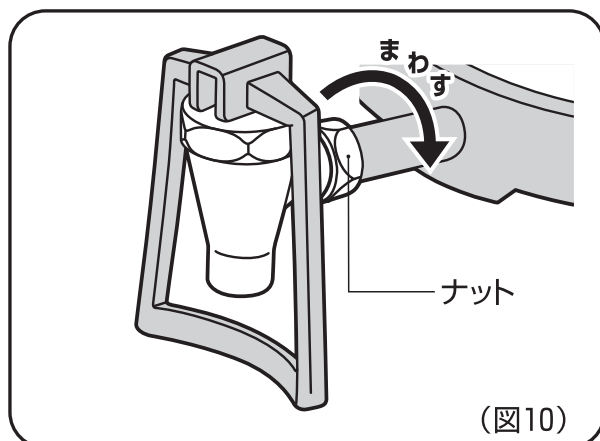
- ① 樹脂パイプにはシールパッキンを正しく取り付けてください。
- ② シールパッキンとコックユニットの位置を合わせ、コックユニットを手で固定し、ナットを矢印の方向にまわして確実に閉めてください。【 図9】



JIJ-19P(プッシュ式)

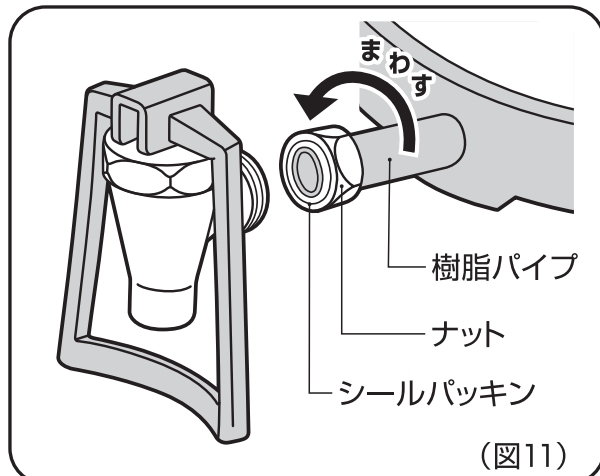
取りはずす

コックユニットを手で固定し、ナットを矢印の方向にスパナやモンキーレンチなどでまわしてはずしてください。【 図10】



取り付け

- ① 樹脂パイプにはシールパッキンを正しく取り付けてください。
- ② シールパッキンとコックユニットの位置を合わせ、コックユニットを手で固定し、ナットを矢印の方向にスパナやモンキーレンチなどでまわして確実に閉めてください。【 図11】

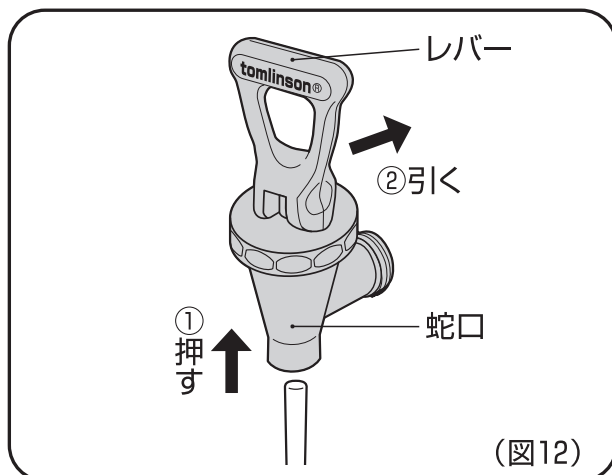


コックユニットの分解方法・お手入れ方法

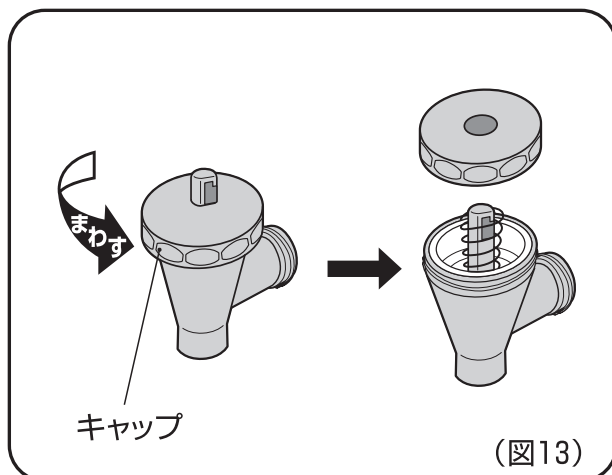
JIJ-19L(レバー式)

分解方法

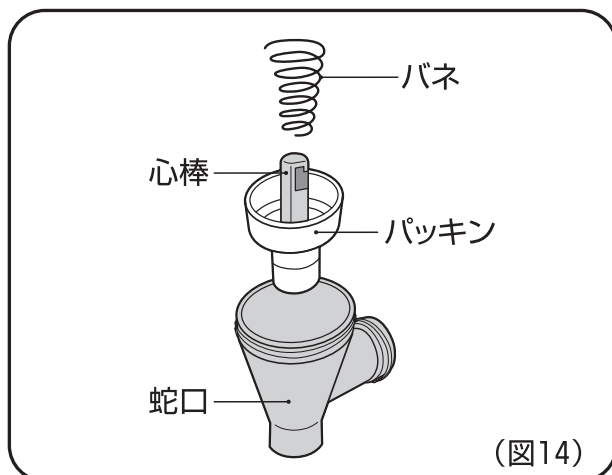
- ① 先の平らな箸などを蛇口に差し込み、レバーを矢印方向へ押し上げます。【 図12】
※先の鋭いものは使用しないでください。
パッキンを傷つける原因になります。
- ② レバーが押し上がった状態で、レバーを矢印の方向に引き、取りはずします。【 図12】
- ③ キャップを矢印の方向にまわしてはずします。
【 図13】
- ④ バネをはずします。【 図14】
- ⑤ 心棒を付けたままのパッキンを蛇口から取りはずします。【 図14】



(図12)



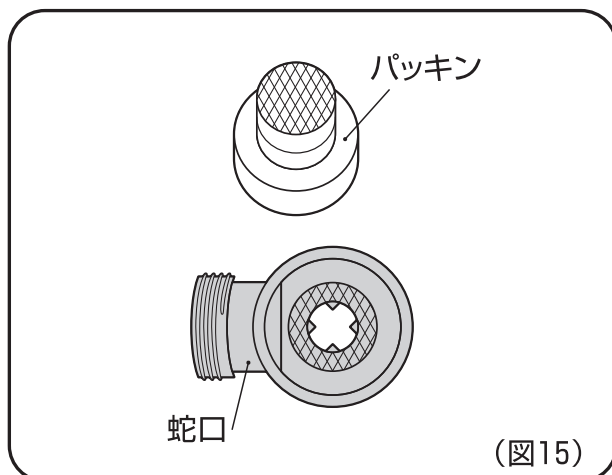
(図13)



(図14)

お手入れ方法

蛇口内部とパッキンの汚れを柔らかい布で拭き取ってください。
その際  部分の汚れを念入りに拭き取ってください。【 図15】



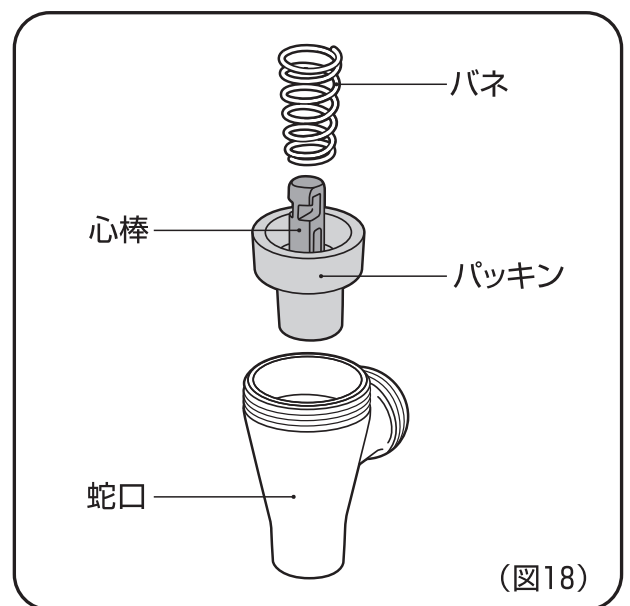
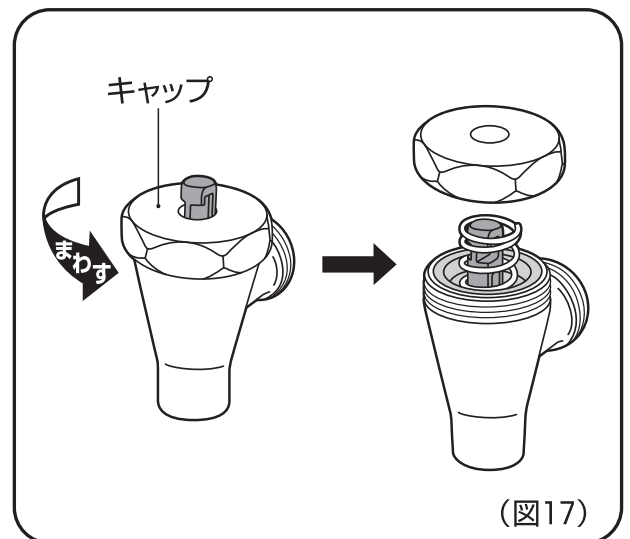
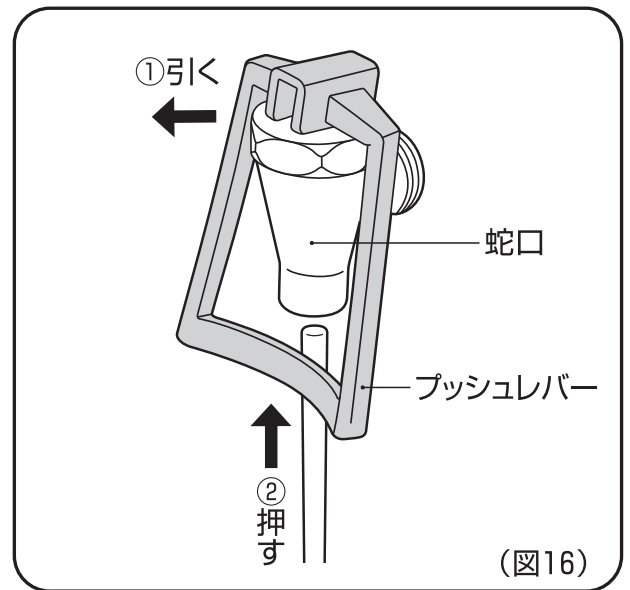
(図15)

コックユニットの分解方法・お手入れ方法

JIJ-19P(プッシュ式)

分解方法

- ① 先の平らな箸などを蛇口に差し込み、プッシュレバーを矢印方向へ押し上げます。【 図16】
※先の鋭いものは使用しないでください。
パッキンを傷つける原因になります。
- ② プッシュレバーが押し上がった状態で、プッシュレバーを矢印の方向に引き、取りはずします。【 図16】
- ③ キャップを矢印の方向にまわしてはずします。【 図17】
- ④ バネをはずします。【 図18】
- ⑤ 心棒を付けたままのパッキンを蛇口から取りはずします。【 図18】



お手入れ方法

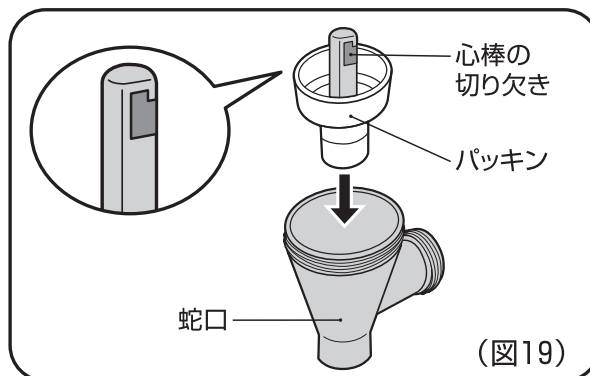
レバー式コックユニットと同じようにお手入れをしてください。【 図15】

コックユニットの組立方法

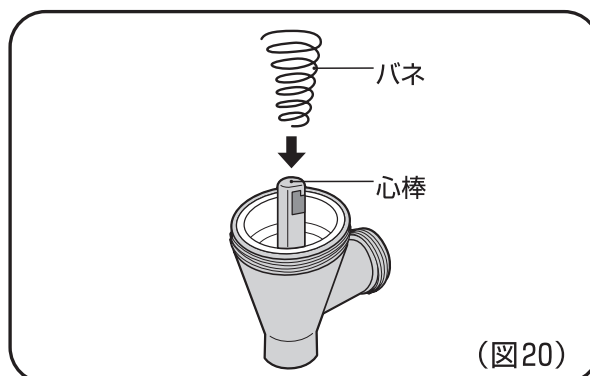
JIJ-19L(レバー式)

組立方法

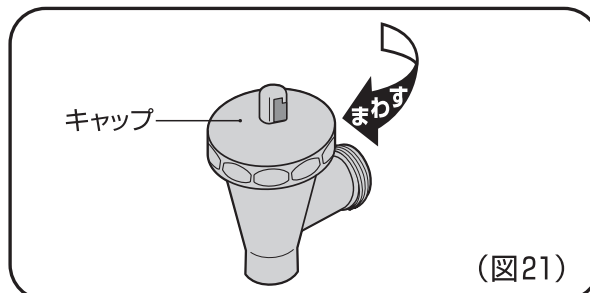
- ① 心棒が付いた状態のパッキンを、心棒の切り欠きが側面を向くように蛇口に取り付けます。
※パッキンが浮かないように、蛇口の奥まで確実に
はめ込んでください。【 図19】



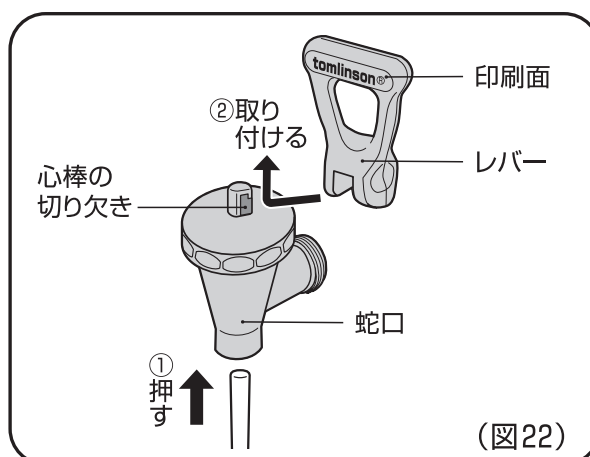
- ② バネの径が大きい方を上にして、心棒に取り付けます。【 図20】



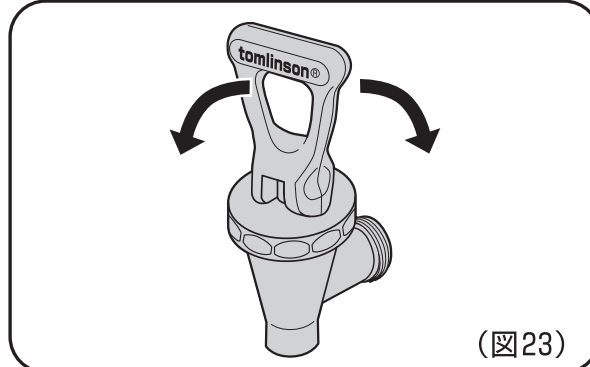
- ③ キャップを押し込みながら矢印の方向にまわして、きつく締め付けます。
※キャップが浮かないように確実に閉めてください。
【 図21】



- ④ 先の平らな箸などを蛇口に差し込み、心棒を押し上げ、レバーを印刷面が正面にくるように心棒の切り欠き部分に取り付けます。【 図22】



- ⑤ 組立後は、レバーを前後に動かし、作動を確認してください。
作動が悪い場合は、分解方法・組立方法の手順に従って、再度コックユニットを分解・組立してください。【 図23】

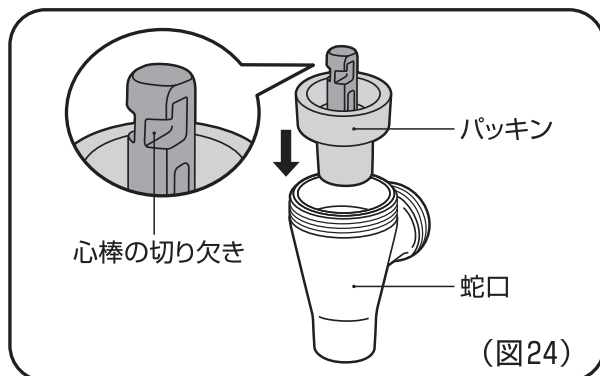


コックユニットの組立方法

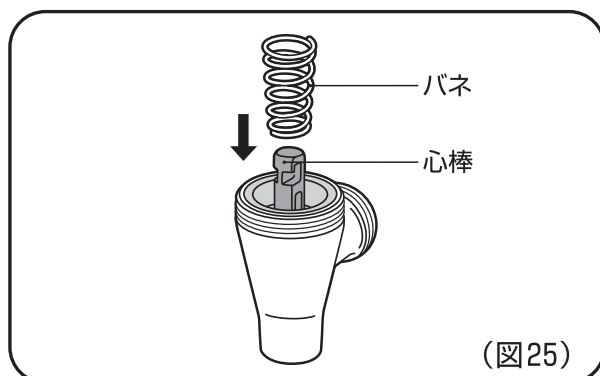
JIJ-19P(プッシュ式)

組立方法

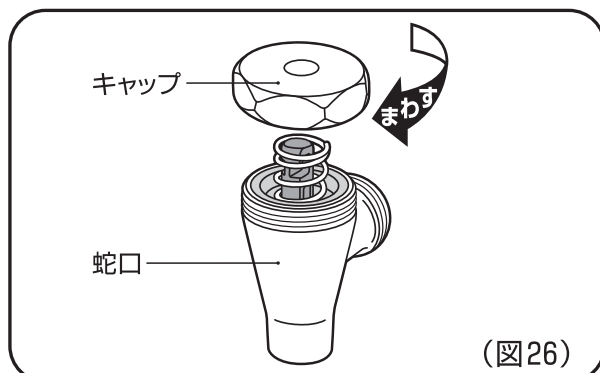
- ① 心棒が付いた状態のパッキンを、心棒の切り欠きが蛇口の正面を向くように、蛇口に取り付けます。
※パッキンが浮かないように、蛇口の奥まで確実に
はめ込んでください。【 図24】



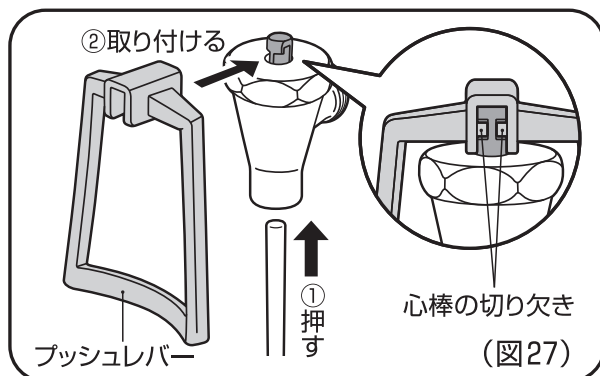
- ② バネの径が大きい方を上にして、心棒に取り付けます。【 図25】



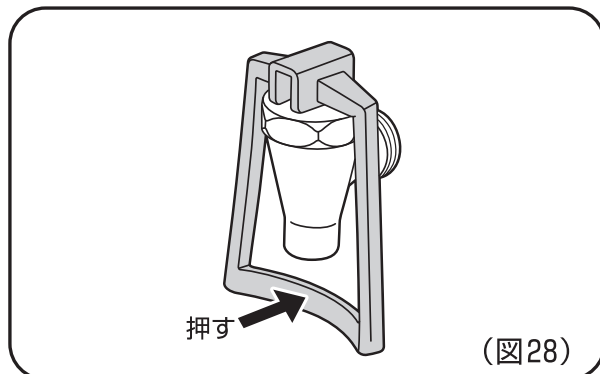
- ③ キャップを押し込みながら矢印の方向にまわして、きつく締め付けます。
※キャップが浮かないように、確実に閉めてください。【 図26】



- ④ 先の平らな箸などを蛇口に差し込み、心棒を押し上げ、心棒の切り欠き部分にプッシュレバーを取り付けます。【 図27】



- ⑤ 組立後は、プッシュレバーを矢印方向に押し、作動を確認してください。
作動が悪い場合は、分解方法・組立方法の手順に従って、再度コックユニットを分解・組立してください。【 図28】



安全上のご注意

ご使用前によくお読みの上、必ずお守りください。

表示マークの意味について

■製品を正しくお使いいただくために、誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を以下の表示で区分しています。

 警告	死亡、または重傷を負う恐れがある内容を示しています。
 注意	軽傷、または物的損害を負う恐れがある内容を示しています。

■図記号について

 禁止	してはいけない内容を表しています。
 必ずおこなう	必ずお守りいただく内容を表しています。

警告

乳幼児の手の届くところには置かないでください。
また、いたずらには十分に注意してください。
*やけどやけがの原因になります。



 禁止

注意

飲みものを入れる目的以外に使用しないでください。

*けがなどの原因になります。  禁止

ストーブやコンロなどの火気に近づけないでください。

*やけどや変形や変色の原因になります。



 禁止

飲みものを入れた状態で本体を持ち運ぶときは、傾けないようにしてください。

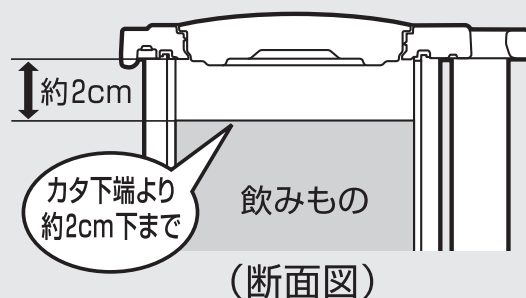
*飲みものが漏れ、やけどや他のものを汚す原因になります。  必ずおこなう

本体は横転させないでください。

*飲みものが漏れ、やけどや他のものを汚す原因になります。  禁止

飲みものの量は図の規定位置までにしてください。

*入れすぎると、フタを閉めたときに飲みものがあふれ出る原因になります。



 必ずおこなう

フタは確実に閉めてください。

*飲みものが漏れ、やけどや他のものを汚す原因になります。  必ずおこなう

安全上のご注意

⚠ 注意

次のものは絶対に入れないでください。

- ドライアイス、炭酸飲料
(炭酸ガスの圧力で飲みものがふき出る原因になります。)
- みそ汁、スープなど塩分を含んだもの
(本体は18-8ステンレスを使用していますが、塩分によりさびる原因になります。また、内容物がすきまなどにつまり、漏れの原因になります。)
- 牛乳、乳飲料、果汁など成分が腐敗しやすいもの
- お茶の葉、果肉
(すきまなどにつまり、漏れの原因になります。)



⊘ 禁止

本体、フタ、コックユニットは煮沸しないでください。

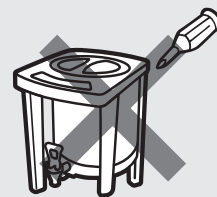
*変形し、漏れなど故障の原因になります。

⊘ 禁止

改造、分解、修理は絶対にしないでください。

*故障、事故の原因になります。

(修理はお買い上げの販売店、またはサーモスお客様相談室にご相談ください。)
【P.12】



⊘ 禁止

使用上のお願い

アイスピックなど先のとがったもので突かないでください。

*真空が維持できなくなり、保温・保冷不良などの原因になります。

⊘ 禁止

ブロックアイスを直接投げ込まないでください。

*変形・破損により、保温・保冷不良などの原因になります。

金属部分には塩素系漂白剤を使用しないでください。

*さびや保温・保冷不良などの原因になります。

⊘ 禁止

本体の口元に熱いやかんなどをあてないでください。

*傷や変形の原因になります。

倒す、落とす、ぶつけるなど、強い衝撃を与えないでください。

*変形・破損して、漏れや保温・保冷不良などの原因になります。



⊘ 禁止

シンナー、ベンジン、金属タワシ、みがき粉、クレンザーは使用しないでください。

*傷やさびなどの原因になります。

⊘ 禁止

お手入れ方法

臭いや汚れ・カビを防ぎ、いつまでも清潔にご使用いただくために、ご使用後は必ずお手入れをしてください。

部品名	洗い方		お手入れ方法
フタ	○ つけ洗い ○ 酸素系漂白剤 ○ 塩素系漂白剤		きれいに洗い、水分を拭き取って十分に乾燥させてください。 汚れが落ちない場合は、漂白剤(30分を目安に)をお使いください。
コックユニット	○ つけ洗い ○ 酸素系漂白剤 ✕ 塩素系漂白剤		きれいに洗い、水分を拭き取って十分に乾燥させてください。 お手入れの後はレバーやパッキンを確実に取り付けてください。 汚れが落ちない場合は、酸素系漂白剤(30分を目安に)をお使いください。漂白剤使用後は十分に洗浄してください。
本体	内側	○ つけ洗い ○ 酸素系漂白剤 ✕ 塩素系漂白剤	きれいに洗い、十分に乾燥させてください。 汚れが落ちない場合は、酸素系漂白剤(30分を目安に)をお使いください。 その際、本体はフタで密閉しないでください。本体の内圧が上がり、フタが飛び出すなど危険です。 漂白剤使用後は十分に洗浄してください。
	外側	○ 流水洗い ✕ つけ洗い ✕ 漂白剤	きれいに洗い、すぐに乾いた布で水分を拭き取り、十分に乾燥させてください。 つけ洗いはおやめください。すきまに水が浸入して、後から漏れて他のものを汚したり、さびの原因になります。

食器洗浄機 食器乾燥機 消毒保管庫

熱により部品が変形する原因になりますので、使用しないでください。

- 長期間ご使用にならないときは、きれいに洗って汚れを落とし、十分に乾燥させ、高温多湿の場所をさけて保管してください。

こんなときは・・・

分からないことがありましたら、以下の項目をお確かめください。

不具合	原因	対処方法
本体内側が 変色した	汚れてはいませんか	酸素系漂白剤をお使いください。【  P.10】
	斑点状の赤いさびではないですか	水に含まれる鉄分などが付着したものです。食酢を10%程度入れたぬるま湯を本体に入れ、約30分後によく洗ってください。
	ザラザラしたものではないですか	水に含まれるカルシウムなどが付着したものです。クエン酸を1～2%程度入れたぬるま湯を本体に入れ、フタを取り付けずに約3時間後によく洗ってください。
保温(保冷)が 効かない	十分に熱い(冷たい)飲みものを入れていませんか	熱い(冷たい)飲みものを入れてください。また、あらかじめ本体内側を予熱(予冷)しておく効果的です。
	飲みものの量が少なくないですか	飲みものの量を増やしてください。
異臭がする	本体内側やフタやコックユニットに汚れが付着していませんか	ご使用後はきれいに洗い、十分に乾燥させてください。異臭が取れない場合は酸素系漂白剤をお使いください。【  P.10】
コックユニット から漏れる	パッキンやシールパッキンがはずれていませんか	パッキンやシールパッキンは浮かないように正しい位置に確実に取り付けてください。【  P.3・6・7】
	コックユニット内部に異物や汚れが付着していませんか	コックユニットを取りはずし、分解してきれいに洗い確実に取り付けてください。【  P.3・4・5・6・7】
	シールパッキンが消耗していませんか	交換用部品として別売りしていますので、販売店へお問い合わせください。
飲みものが 出にくい	飲みものの量が少なくないですか	飲みものの量を増やしてください。
	パッキンに汚れが付着していませんか	コックユニットを取りはずし、分解してきれいに洗い確実に取り付けてください。【  P.3・4・5・6・7】
緑茶などが赤茶色に変色した		お早めにお飲みください。お茶を保温すると、お茶の成分が変化して色や風味が変わることがありますが、人体に害はありません。

◆上記のいずれの項目にもあてはまらない場合はサーモスお客様相談室にご相談ください。【 P.12】

仕様

品 名	高性能温冷ディスペンサー
型 名	JIJ-19L / JIJ-19P
容 量	18.5リットル

部 品 名		材料の種類
本 体	内 側	ステンレス鋼(18-8ステンレス)
	外 側	ステンレス鋼(18-8ステンレス)
フ タ		ポリプロピレン(断熱材：ポリウレタンフォーム)
カ タ		ポリエチレン
ベース		ポリエチレン
脚		ポリエチレン
レバー式コックユニット		ポリプロピレン
プッシュ式コックユニット		しんちゅう 真鍮(クロムめっき)
シールパッキン		シリコン

製品の品質管理には、万全の注意を払っておりますが、万一製品に不具合が生じたときや製品に関するご不明な点・ご質問などがございましたら、下記お客様相談室までお問い合わせください。

サーモスお客様相談室  **0570-066966**

ナビダイヤル® ※一般電話からは市内通話料金でご利用いただけます。

ナビダイヤルがご利用いただけない場合はこちらへ **0256-92-6696**

受付時間：9:00～17:00 月曜日～金曜日(祝日・弊社休業日を除く)

〒959-0215 新潟県燕市吉田下中野1435番地

サーモス株式会社 お客様相談室

ホームページアドレス <https://www.thermos.jp/>

製品の改良・改善のために仕様の一部を予告なしに変更することがあります。そのためイラストと製品とは多少異なる場合がありますが、ご了承ください。